

CORPORATE PROFILE



<https://marutaka-net.com/>



「つくる」ことで、
「つながる」ものを築きたい。

ABOUT US

丸高について

地元に着して 70 余年——
歩んできた歴史がここにある。

1948 年の創業より地元・酒田で
総合建設業を営み、地域の暮らしを支える丸高。
その経験と実績に裏付けられた知識と技術をもって、
お客様にとっての「最高」をお届けしています。



ABOUT US



TOP MESSAGE

トップメッセージ

**魅力あふれる街と、地域で
暮らす人々の幸福を創造します。**

株式会社丸高は1948年(昭和23年)の創業以来、70年以上にわたり地域に密着した事業を展開してまいりました。

現在は一般の住宅や工場、事務所などの建築事業や、道路や河川工事などの土木事業を中心に行なっています。その中で大切にしているのは、“モノをつくる”という考え方ではなく“街をつくっている”ということ。

私たちは、常に「まちづくり」に目を向け、地域の魅力を引き出した住みやすい街を創造していきたいと考えています。「ここに住みたい」「ここに住んでいて良かった」と誇りに感じていただける場所になるよう、今ある資源・素材を存分に活かし、企画から施工、メンテナンスまでワンストップでサービスをご提供することが丸高の務めです。

今後も時代とともに多様化するニーズに真摯に向き合い、新しい時代の空気を胸一杯に吸い込んで、お客様の想いを形にしていく企業として、地域社会の活性化に貢献してまいります。

代表取締役 **高橋 剛**

TOP MESSAGE



CORPORATE IDENTITY

企業理念

01

経営理念（企業経営の目的）

わが社は【丸高精神】のもと、常に「人格の向上」と「技術の研鑽」に励み、社業を通じて、社員と社会の『今の幸せと未来の幸せ』を創りだしていくことをもって経営の目的とする。

02

社是（会社が是とする概念）

幸福創造

03

丸高精神（企業としての個性）

一 進取の精神

われら、方向を定めるにあたり、率先して新しい価値を見出し、勇気を以ってその具現を目指す。

二 自由の精神

われら、意を決するにあたり、自由闊達な考えと議論を尊び、自由とその責任をよく自覚する。

三 団結の精神

われら、一旦意を決すれば、全社員一致団結し、総力を結集して最大成果達成に邁進す。

04

社訓（丸高社員心得）

- 一、人間教育は丸高の要。己のこころを高く大きく育てよ。
- 二、すべての経験は、己を高める糧と心得よ。
- 三、お客さまには、今日の最高の真心と技術を届けよ。
明日は明日の最高を届けるべし。
- 四、最高の己を持ち寄って、みんなで大きな幸せを創ろう。

05

経営姿勢（経営にあたっての基本姿勢）

生き方にあっては、『自助努力』
人間関係にあっては、『信頼共感』
仕事にあっては、『創意工夫』
経営にあっては、『全員参加』
社会にあっては、『共存共栄』
未来にあっては、『発展繁栄』

BUSINESS

事業紹介

— ARCHITECTURE —

01



ARCHITECTURE

建築事業

丸高のプロフェッショナルたちが
今日もまちの未来をつくっている。

一般住宅の新築・リフォームから公共施設の建築まで幅広く手がけています。
全ての工程を自社で行うため、安定した品質が強みです。

— CIVIL ENGINEERING —

02



CIVIL ENGINEERING

土木事業

地元で暮らす人々が安心して
日常を過ごすことができるように。

暮らしに欠かすことのできないインフラ整備を行なっています。
道路や下水道などの工事に加え、治山工事もお任せください。

— CUSTOM-BUILT HOUSE —

03



CUSTOM-BUILT HOUSE

注文住宅事業

未来へつなげる住まいづくりで
お客様の人生をもっと豊かに。

庄内で長年にわたり培ってきた家づくりの技術とノウハウを結集させ、
地域特有の気候に合わせた最適な住まいをご提案します。

— RENOVATION —

04



RENOVATION

リノベーション事業

今よりも住みやすく心地よい、
理想の暮らしを叶えていく。

人生をともに歩んできたマイホームと、この先も大切に過ごしていきませんか？
リフォームに関するお悩みもお気軽にご相談ください。

HISTORY

丸高の歴史



	昭和 21 年 10 月 初代 與惣治社長 建設業に進出
昭和 23 年 7 月 山形県飽海郡吹浦村字物見峠に於て建設業を創業	昭和 24 年 10 月 丸高土木として建設業の登録を受ける
昭和 37 年 5 月 丸高土建株式会社に組織変更 (山形県飽海郡遊佐町大字北目字蟻塚 68 において) 資本金 300 万円	昭和 40 年 5 月 本社移転 (山形県酒田市若竹町 1-8-25)
昭和 45 年 7 月 本社移転 (現在地)	昭和 46 年 7 月 資本金 1,000 万円に増資
昭和 47 年 10 月 特定建設業の許可を受ける	昭和 51 年 2 月 資本金 4,000 万円に増資
昭和 54 年 1 月 資本金 8,000 万円に増資	昭和 61 年 2 月 建設大臣許可を受ける
平成 2 年 10 月 東京支店開設 (東京都八王子市小門町 29 番地)	平成 5 年 7 月 社名変更 株式会社 丸高
平成 6 年 6 月 仙台支店開設 (宮城県仙台市泉区南中山 2-5-5)	平成 6 年 10 月 山形支店開設 (山形県山形市松波 1-15-6)
平成 14 年 4 月 仙台支店移転 (宮城県仙台市青葉区国分町 3-10-21)	平成 14 年 4 月 山形支店移転 (山形県山形市小荷駄町 1-63)
平成 15 年 7 月 仙台支店移転 (宮城県仙台市青葉区木町通 2-1-33)	平成 19 年 9 月 庄内住宅展示場新設 (山形県東田川郡三川町大字猪子字大堰端 312-2)
平成 23 年 7 月 東京支店閉鎖	平成 25 年 4 月 子会社 株式会社エム・ディー・エム を吸収合併
平成 25 年 6 月 山形支店移転 (山形県山形市南栄町二丁目 4 番 19 号)	令和 3 年 4 月 庄内住宅展示場移転 (山形県酒田市下安町 17-9)

HISTORY

WORKS

建築事業の施工実績



01 公共施設 PUBLIC FACILITY

確かな技術力で国や山形県、酒田市を中心とする各市町村の公共建築物を施工しています。

02 病院・福祉施設 PUBLIC HOSPITAL & WELFARE FACILITY

地域医療の中核となる総合病院から福祉施設、個人病院まで豊富な施工実績があります。



03 工場・事務所・店舗 FACTORY & OFFICE & STORE

緻密な工程管理のもと、お客様が必要としている空間や働きやすい環境を提案します。

04 マンション・アパート APARTMENT BUILDING

お客様のニーズにお応えするだけでなく、収支資金計画などもサポートしています。



05 教育施設 EDUCATIONAL FACILITIES

明日の日本を背負って立つ子ども達のため、安全で快適な空間づくりを心がけています。

WORKS

土木事業の施工実績

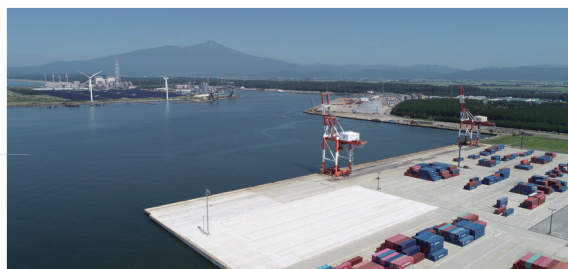
01 道 ROAD

人やモノを運ぶ道路は、人体をくまなく走り
血液を運ぶ血管のように、人の生活を支えています。



02 川 RIVER

景観を大切にし、動植物の生息地である
環境保護に配慮した工事を行っています。



03 海 SEA

産業発展のため、港湾施設や漁業に
携わる方の生活を守る工事を行っています。



04 橋 BRIDGE

街と人を繋げ、より発展した地域づくりの役割を
担う橋。長く使われる橋だからこそ、未来を
見据えてより強度な橋作りが求められます。



05 田畑 FIELD

私たちの食を支える農業に従事する方々の
フィールド環境を整備しています。



06 山 MOUNTAIN

自然環境との調和を図り、地すべり災害から
生命・財産を守るための工事を行っています。

COMPANY PROFILE

会社概要

営業品目	土木事業	官公庁土木工事 / 民間土木工事 / 土木設計
	建築事業	官公庁建築工事 / 一般ビル・マンション建築 / 営繕 / 建築設計
	住宅事業	セービングシステム / アンスタANDARD / クレバリーホーム / オーガニックハウス 注文住宅 / リフォームみらいや
	企画開発事業	土地有効利用計画

商号 株式会社 丸高

法人番号 7390001006579

本社 〒998-0012 山形県酒田市下安町4-1-1

電話 0234-25-2011

FAX 0234-26-4629

URL <https://marutaka-net.com/>

E-mail e-mail@marutaka-net.co.jp

代表取締役 高橋 剛

決算期 5月

資本金 8,000万円

社員数 138名（男性：117名、女性：21名）【2023年6月現在】

仙台支店 〒980-0801 宮城県仙台市青葉区木町通2-1-33 伊澤竹に雀ビル2F
TEL 022-276-2811 FAX 022-276-2833

山形支店 〒990-2445 山形県山形市南栄町二丁目4番19号
TEL 023-635-4737 FAX 023-641-1179

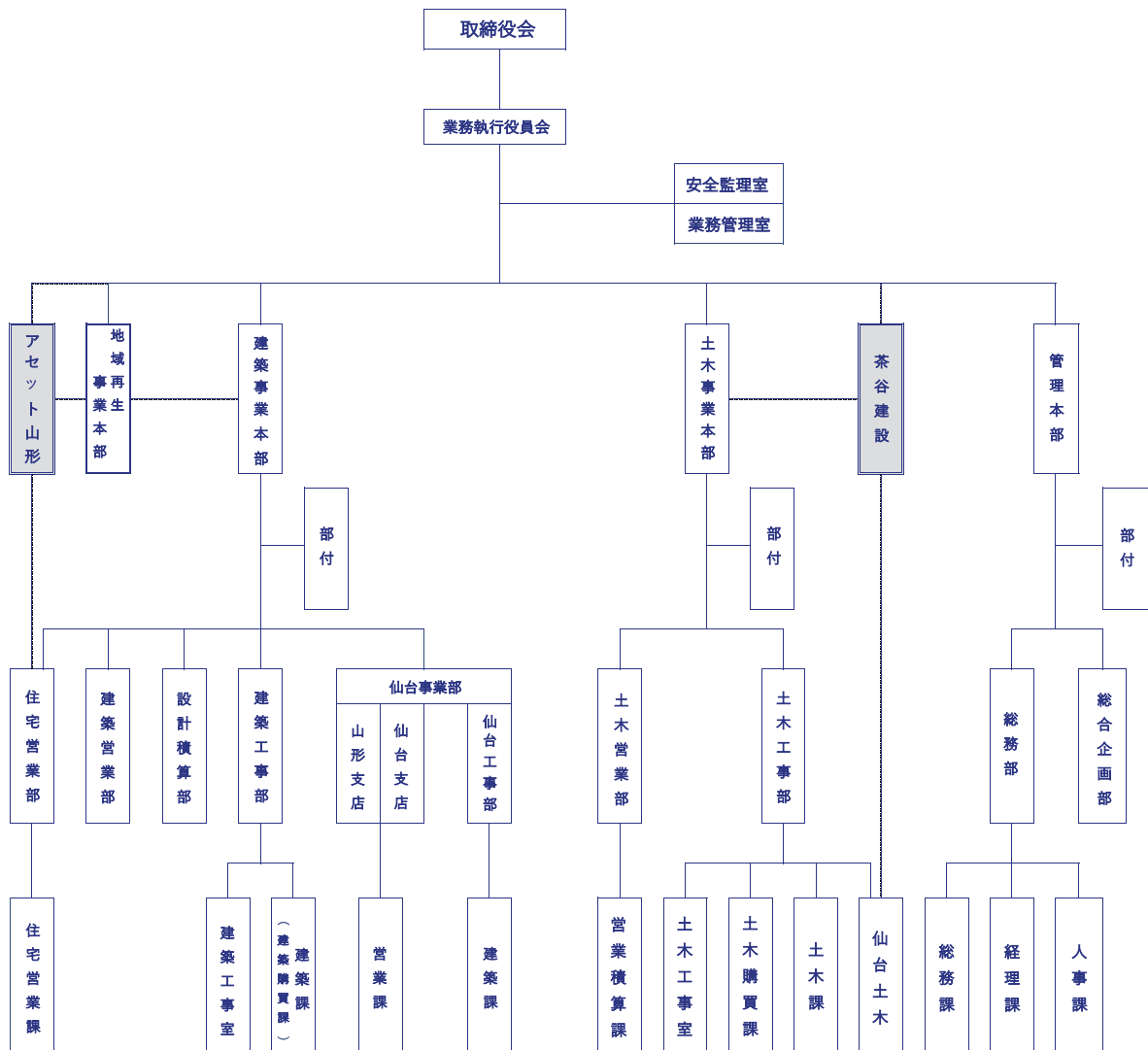
庄内住宅展示場 〒998-0012 山形県酒田市下安町17-9
クレバリーホーム庄内店 TEL 0234-25-5677 FAX 0234-22-1333
オーガニックハウス FSM 山形北店 TEL 0234-25-5678 FAX 0234-22-1333

取締役
 代表取締役 高橋 剛
 代表取締役専務 横瀬 夏樹
 常務取締役 常山 晋

執行役員
 事業本部長
 社長執行役員 高橋 剛 執土 行 役 員 本部長 佐藤 義 則
 専務執行役員 横瀬 夏樹 仙 台 支 店 員 長 西村 昌 実
 常務執行役員 常山 晋 管 理 本 部 員 長 富 樫 光 昭
 常務執行役員 工藤 彰 建 築 行 事 業 本 部 員 長 渡 辺 勝

支店長
 執行役員 西村 昌 実
 山形支店長 田中 淳 一

組織図



RECORD OF AWARD

受賞歴

国土交通省

●平成19年度	暮坪地区構造物工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●平成20年度	川沼地区道路改良工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●平成20年度	萬治ヶ沢道路改良工事	セーフティー2008
●平成20年度	新両羽橋補強工事	建設技術提案3D賞
●平成25年度	新両羽橋修繕工事	東北地方整備局長賞
●平成26年度	酒田国道維持補修工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●平成27年度	遊佐地区道路改良工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●平成29年度	跡地区道路改良工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●平成30年度	茗荷瀬西地区舗装工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●令和元年度	穂積北地区道路改良工事	東北地方整備局長賞
●令和2年度	丸子地区道路改良工事	東北地方整備局長賞
●令和2年度	丸子地区道路改良工事	i-Construction奨励賞
●令和3年度	吹浦北地区道路改良工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●令和4年度	菅里地区橋梁下部工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞
●令和4年度	酒田港北港地区防波堤(北)(改良)消波工事(その2)	国土交通省東北地方整備局長賞
●令和5年度	西山崎地区橋梁下部工事	東北地方整備局酒田河川国道事務所長賞

林野庁

●平成11年度	朝日濁沢(Ⅱ)治山工事	東北森林管理局局長賞
●平成12年度	手代林道新設工事	東北森林管理局局長賞
●平成15年度	日向川治山工事	東北森林管理局局長賞
●平成16年度	田麦川(Ⅳ)治山工事	東北森林管理局局長賞
●平成17年度	北の俣資材運搬路新設工事	東北森林管理局局長賞
●平成19年度	薬師沢林道新設工事	東北森林管理局局長賞
●令和2年度	十二滝治山工事	東北森林管理局局長賞
●令和4年度	鹿ノ俣沢治山工事	治山・林道工事コンクール優秀賞

山形県

●平成24年度	山形県立酒田新高等学校校舎(産振・特別教室棟)新築工事	山形県知事賞
●平成26年度	比子地区海岸ヘッドランド工事	山形県知事賞
●平成31年度	寺田川取水堰改築工事	山形県知事工事顕彰
●令和2年度	平成30年度(一部債務負担行為)河川等災害復旧事業30年災592号外荒瀬川河川災害復旧工事	山形県知事賞
●令和2年度	高砂コンテナターミナル舗装工事	山形県知事工事顕彰

その他

●平成25年度	酒田港古湊ふ頭上屋(仮称)新築(建築)工事	山 建 賞
●平成29年度	豊里十里塚線新内橋橋梁下部工事(P1)	山 建 賞
●平成30年度	日向川第6号床固工事	山 建 賞



MARUTAKA CORPORATION